

五福地区技術部報告集の刊行に寄せて

富山大学 五福地区技術部長 中 茂樹

令和 6 年 1 月 1 日に発生した能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。被害を受けられた皆様の安全と 1 日も早く平穏な生活に戻られますことを心よりお祈り申し上げます。

令和 5 年度「五福地区技術部報告集」の発刊にあたり、一言ご挨拶申し上げます。日頃より富山大学五福地区技術部の活動に対してご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

能登半島地震で幕を開けた令和 6 年ですが、日経平均株価はバブル期の最高値を超え、熊本県菊陽町の台湾 TSMC 社開所のニュースで経済界、産業界では明るい兆しもみられています。しかしながら、少子高齢化を背景として人口が減少傾向にあることに加え、生産年齢人口が減少していることにより、人手不足が深刻になりつつあります。特に、ものづくり産業における人材の確保と育成が求められています。経済産業省の 2023 年版ものづくり白書によると、新規学卒者の製造業への入職割合は、2000 年 (17.3%) 以降低下傾向にあり、2021 年には 9.5% となっています¹⁾。工学系大学院進学率は 2000 年の 27.7% に対し、2021 年には 37.1% と増加している²⁾ことから、新規院修了者の入職割合を考えると過小評価されていると思われませんが、製造業への入職割合が低下傾向にあることは否めません。また、ものづくり企業における DX が年々進んでおり、デジタル化に対応した人材不足も懸念されています。

大学の技術職員においても減少傾向にあり、いかに効率的に高度な業務を遂行するかが大きな課題となっています。五福地区技術部では、令和 3 年度より技術支援業務の共有化の検討ならびに技術職員相互の情報交換や技術研鑽を目的とした技術研修会などを実施し、職務遂行に必要な新しい知識を修得するとともに専門分野の技術の継承、さらには専門分野以外の幅広い知識の修得等、自らの資質向上を常に図っています。また、技術部の活動を広く知っていただくための広報活動を行い、技術相談しやすい環境を整え、積極的な技術支援への取り組みを行っております。加えて、技術部として学生のものづくり教育へのサポートにも積極的に取り組むことで、学生のものづくり人材育成の一助となることを切に願っています。

末筆になりましたが、この技術部報告集は技術部における技術職員の 1 年間の技術の結集です。本技術部報告集をご高覧いただき、技術の共有や教育及び研究のご参考となれば幸甚でございます。今後とも五福地区技術部の活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

参考資料

- 1) 2023 年版ものづくり白書、経済産業省、2023.6.2.
- 2) 統計でみる日本、"学校基本調査"からデータ参照、<https://www.e-stat.go.jp/>、(参照 2022.7.14).